

名工建設株式会社

MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.

証券コード：1869

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第80期第2四半期連結累計期間（令和2年4月1日から令和2年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する緊急事態宣言により経済活動が大幅に制限され、個人消費や輸出の減少等により景気は大きく悪化しました。緊急事態宣言が解除され徐々に経済活動が再開されたことにより、企業業績の底入れの兆しが見えつつありますが、感染再拡大のリスクが残る間は国内及び世界経済の急速な回復が見込めない為、景気低迷の長期化が懸念されております。

建設業界では企業業績の低迷を背景に民間企業による設備投資の先送りや規模縮小の動きがあり、感染拡大の収束の目途がたたない現状においては今後の工事受注への影響が懸念される状況であります。

このような情勢下、当社グループは、安全と品質確保並びに技術力の向上を重点に事業活動を積極的に進めました結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、**売上高**は39,577百万円（前年同期比 1,349百万円減少）となりました。利益におきましては、**営業利益**が2,527百万円（前年同期比 172百万円減少）、**経常利益**は2,703百万円（前年同期比 161百万円減少）で**親会社株主に帰属する四半期純利益**は1,831百万円（前年同期比 41百万円減少）となりました。

株主の皆様におかれましても、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

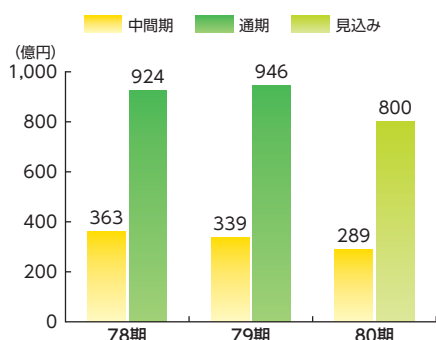


代表取締役社長
渡邊 清

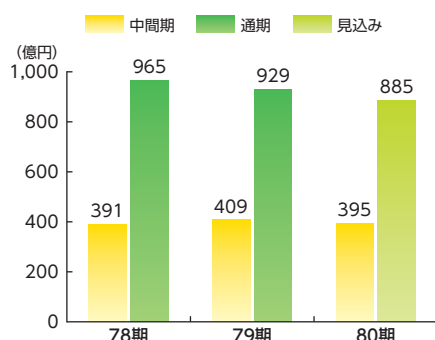
令和2年11月

財務ハイライト

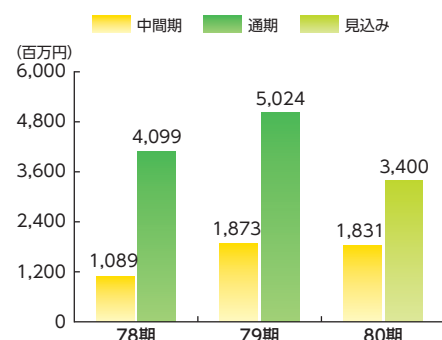
● 受注高



● 売上高



● 親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益



四半期連結財務諸表

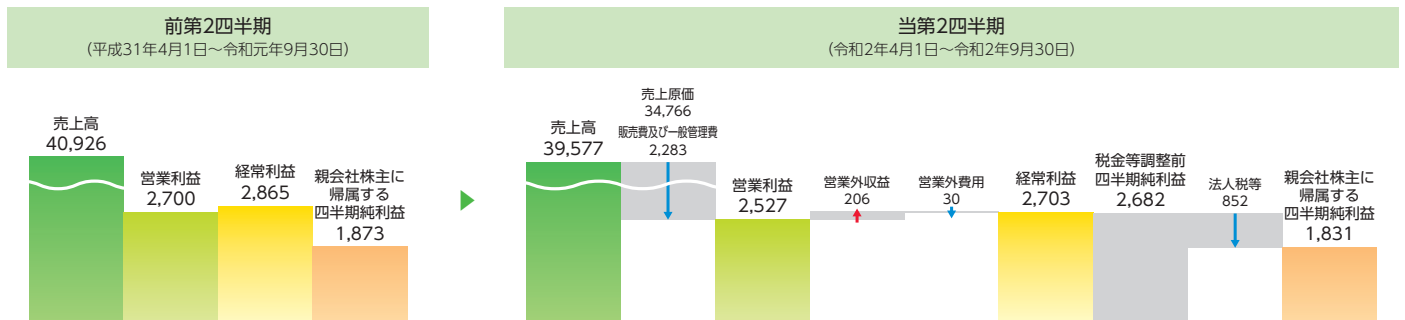
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

前期末 令和2年3月31日		当第2四半期末 令和2年9月30日		前期末 令和2年3月31日		当第2四半期末 令和2年9月30日	
資産合計 89,007		資産合計 90,070		負債純資産合計 89,007		負債純資産合計 90,070	
有形固定資産 11,742	流動資産 60,006	有形固定資産 11,817	流動資産 61,794	流動負債 29,162	負債 38,253	流動負債 29,994	負債 38,476
無形固定資産 541	固定資産 29,000	無形固定資産 476	固定資産 28,276	固定負債 9,091	株主資本 44,031	固定負債 8,482	株主資本 45,346
投資その他の資産 16,716		投資その他の資産 15,982		その他の包括利益累計額 6,506	純資産 50,753	その他の包括利益累計額 6,034	純資産 51,593
				非支配株主持分 214		非支配株主持分 212	

ポイント

- ・総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少しましたが、現金預金、未成工事支出金等が増加したことなどにより、前期末比 1,063百万円増加して90,070百万円となりました。
- ・負債は、支払手形・工事未払金等が減少しましたが、長期借入金・短期借入金等が増加したことなどにより、前期末比 223百万円増加して38,476百万円となりました。
- ・純資産は、その他有価証券評価差額金が減少しましたが、利益剰余金が増加したことなどにより、前期末比 840百万円増加して51,593百万円となりました。

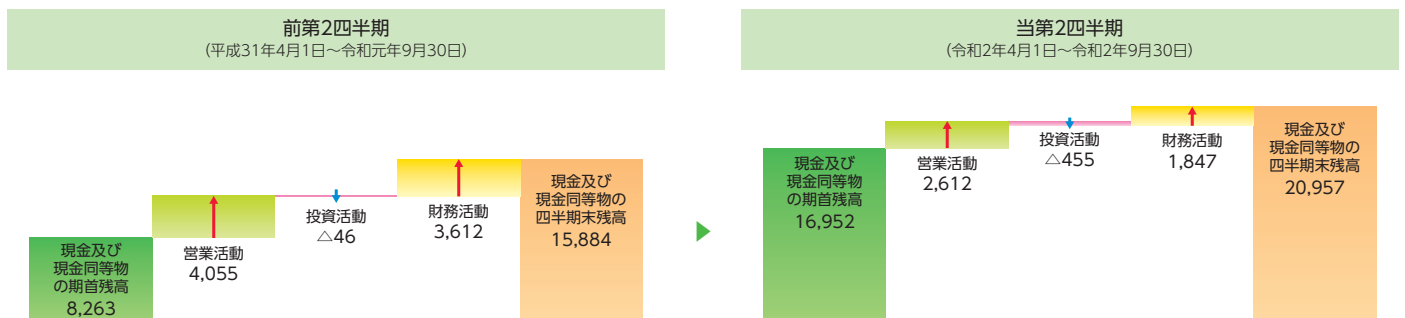
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



ポイント

- ・売上高は、期首繰越工事が豊富であったことにより、前年同期比 1,349百万円の減少に止まり39,577百万円となりました。
- ・利益におきましては、完成工事高の減少および工事利益率が前期より低下したことにより、営業利益が前年同期比 172百万円減少して2,527百万円となりました。また、経常利益は前年同期比 161百万円減少して2,703百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 41百万円減少して1,831百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



ポイント

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、2,612百万円の収入超過となりました。主な要因は、売上債権の減少、税金等調整前四半期純利益、その他の負債の増加等によるものです。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、455百万円の支出超過となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出等によるものです。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、1,847百万円の収入超過となりました。主な要因は、短期借入金の純増加等によるものです。

TOPICS

令和2年7月豪雨 復旧作業について

「令和2年7月豪雨」により、JR飯田線および高山本線にて発生した線路冠水・土砂流入等の復旧作業を行いました。

特に飯田線においては、静岡県と長野県の県境付近に位置する小和田駅～中井侍駅間にて約35mにわたる大規模な斜面崩壊が発生し、長期間にわたり当該区間が不通となっておりますが、全力を挙げて復旧作業を行い、9月下旬に運転が再開されました。

今後も、日々の保線作業のみならず災害時の復旧も含め、鉄道インフラを守る企業として社会貢献に努めてまいります。



復旧前



復旧後

当期の主な完成工事

土木



橋りょう整備事業 県道羽島稲沢線新濃尾大橋下部工事
(愛知県一宮市)



広域河川山崎川改修工事 (R1荒崎)
(愛知県名古屋市長古屋市)

建築



フジトランスコーポレーション
豊田物流センター2号倉庫新築工事
(愛知県豊田市)



岐阜大学応用生物科学部校舎 (A・D棟) 改修工事
(岐阜県岐阜市)

会社概要

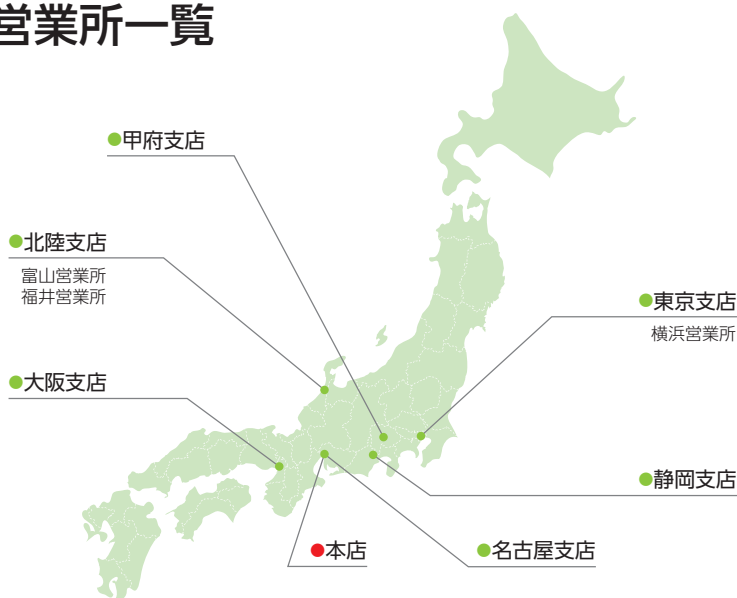
- 商 号
名工建設株式会社
- 英 文 商 号
MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.
- 設 立
昭和16年6月28日
- 資 本 金
15億9,450万円
- 発行済株式数
27,060千株
- 従 業 員 数 (連 結)
1,301名 (令和2年9月30日現在)
- 本 店 所 在 地
名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
JRセントラルタワーズ34階

取締役及び監査役

(令和2年9月30日現在)

代表取締役社長	渡邊 清
取 締 役	松寄 道洋
取 締 役	里川 幸夫
取 締 役	奥村 由政
取 締 役	佐藤 義裕
取 締 役	出口 彰
取 締 役	本川 正明
取 締 役	石川 正俊
常 勤 監 査 役	若杉 修司
常 勤 監 査 役	川口 公司
監 査 役	高木 洋隆
監 査 役	田宮 正道

営業所一覧



ホームページのご案内

<http://www.meikokensetsu.co.jp/>

ホームページにて当社の企業情報を随時公開しております。
施工実績、技術紹介など各種情報のほか、IR情報のページでは決算短信などもご覧いただけます。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)
(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告の方法

電子公告の方法により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
電子公告掲載URL
<http://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku>

お知らせ

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

